

組合概要

概要

団体名	大分県農業共済組合
設立	2014年4月（県内4組合と連合会が合併）
事業内容	農業保険法に基づく保険事業
本所所在地	大分県大分市大道町三丁目1番1号
組合長理事	阿部 順治
職員数	152人（令和3年7月1日現在）
組合員数	16,456戸（令和2年度）
事業所	本所（大分市）、東部支所（杵築市）、中西部支所（玖珠町）、大分出張所（大分市）、日田駐在所（日田市）、南部支所（豊後大野市）、竹田出張所（竹田市）、北部支所（宇佐市）

令和2年度事業実績

	共済金額（契約した補償金額）	支払共済金
水稲	77億6,188万円	5億2,239万円
麦	4億7,327万円	722万円
家畜	319億5,916万円	9億2,254万円
果樹	1億207万円	725万円
大豆	1億969万円	2,229万円
園芸施設	70億1,131万円	3,035万円
建物	5,242億円	3億1,247万円
農機具	106億7千万円	2,592万円

役員

理事	組合長理事	阿部 順治	
	副組合長理事	森 宗一	
	職務代理理事	岩本 龍年	
	理事	長 廣正光	麻生和紀
	理事	後藤 清幸	三上忠治
監事	代表監事	山田 定男	
	監事	佐藤 茂	三角 仁文

その他

近年の採用実績	平均年齢	月平均所定外労働時間
2018年度…9人 2019年度…5人 2020年度…4人 2021年度…5人	43.6歳	9.2時間
	平均勤続年数	平均有給休暇取得日数
	19.4年	11.3日

ガイダンス

申込: 令和3年7月1日～8月6日
開催日時: 令和3年8月6日～8月8日

1次試験

申込: 令和3年8月23日～9月24日
試験日: 令和3年10月24日

お問い合わせ

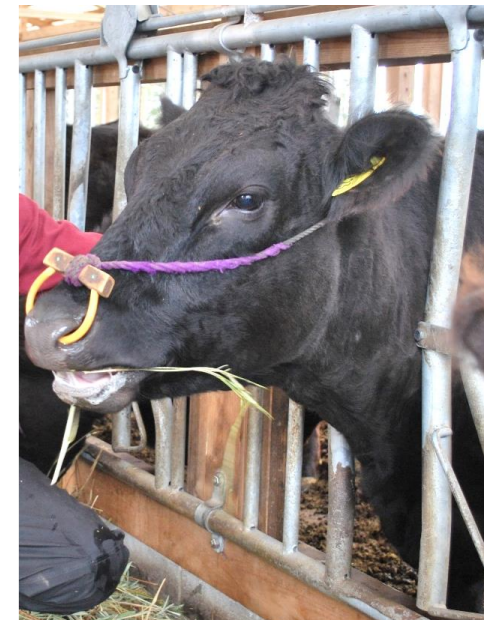
大分県農業共済組合 本所 経営企画課
☎: 097-544-8110 ✉: saiyou@nosai-oita.jp

NOSAIおおいた 採用

検索



おおいたの
「農家経営」
を守る



NOSAIおおいた

令和4年度採用案内

組合長挨拶



組合長理事
阿部 順治

わたしたちNOSA I おおいたは、農業経営の安定を目的とした国の農業保険制度を運営する公法人です。

農業は、国土を守り、食糧を供給する国家の基本となる産業です。「大分県の農家のために頑張ってみよう！」と思う方がたくさん来てくれることを期待しています。是非NOSA I おおいたの扉をたたいてみてください。

NOSA I とは？

NOSA I は、予期せぬ災害から農業者の経営を守るため、農業保険法に基づいたセーフティネット（農業共済制度、農業経営収入保険制度）を運営する団体です。

NOSA I 制度は、農家が掛金を出し合って共同準備財産を作り、災害が発生したときに共済金の支払いを受けて農業経営を守るという、農家の相互扶助を基本とした「共済保険」の制度です。NOSA I おおいたでは、農作物共済、家畜共済、果樹共済、畑作物共済、園芸施設共済、任意共済に収入保険事業を加えた7つの事業を運営し、「無保険者ゼロ」を目指して制度の普及推進に努めています。

NOSA I の特色

全国どこの県でも実施されている制度です

農業保険は、国の災害対策の一環として政策的な観点から作られた制度です。そのため、全国どの県にもNOSA I が存在し、同じ手法で農業保険制度を運営しています。

全面的に国のバックアップを受けています

国は農家が負担すべき共済掛金の一部とNOSA I 団体が事業を運営するための主な経費について、財政負担をしています。

損害防止活動を積極的に実施しています

農業災害等に対する損失の補償という本来の機能のほかに、損害の発生を未然に防止するため損害防止活動を積極的に実施し、地域農業の振興に寄与していきます。

職員の声

右田 源一郎 農作物・畑作物共済担当 採用2年目

担当している仕事内容は？

水稲・麦・大豆に関する仕事をしています。被害を未然に防ぐため、気象状況や病虫害の発生状況を元に農業者の方々に適切なアドバイスが出来るよう心掛けています。

印象に残っている仕事は？

「令和2年7月豪雨」の被害調査を行ったことです。土砂で埋まった田んぼを見たときは、信じられないような光景でとても驚きました。「NOSA I に加

入っていて良かった。ありがとう」と言葉をいただき、やりがいを感じました。

メッセージ

私自身農業経験が全くありませんでしたが、仕事をする中で、知識を身に付けることができています。

休日は子どもの頃から続けている野球に励んでいます。リフレッシュの時間が多く取れるところもNOSA I おおいたの良いところだと思います。



鶴成 顕大 家畜共済担当 採用4年目

担当している仕事内容は？

家畜共済を担当しています。牛、馬、豚を対象に、死んだり、病気になってしまったりしたときに補償する共済です。

保険の切替時には牛を見に行ったり、事故があれば現地確認を行います。

印象に残っている仕事は？

放牧場の山の中で牛を探しまわったことです。登録された牛がちゃんと存在するか確認しなければならぬため、大きな放牧場では牛を探すので一苦労です。

メッセージ

家畜共済は牛と触れ合うことが多く、子牛はとてかわいいです。

職場の雰囲気もよく、先輩方が一からいろいろなことを教えてくれます。

NOSA I は農家さんのいざという時の備えとなっており、大分の農業を支える一員としてやりがいのある仕事です。

皆さんが私たちの一員となって一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



山本 大貴 果樹共済担当 採用2年目

担当している仕事内容は？

果樹共済の引受と評価を行っています。引受では農家宅や園地へ赴き、加入推進や園地調査を行います。評価では、台風で落下した果実や病気になった果実を見に行ったり、出荷量を聞き取ったりして、被害金額の調査をします。

印象に残っている仕事は？

南部支所が行っている、共済加入者を対象とした、くり園の消毒作業です。暑くて大変ですが、達成感も大きいです。

メッセージ

NOSA I は内勤と外勤のバランスが良くとても働きやすい環境です。農家を相手にする仕事柄、朗らかで傾聴力のある職員が多く職場の雰囲気も良好です。

自然災害を相手にした仕事であるが故に繁忙期もありますが、基本的には休みも取りやすく私生活も充実しています。あなたも農業の発展と繁栄のため私たちと一緒に働いてみませんか？



豊東 奈津美 任意共済担当 採用2年目

担当している仕事内容は？

建物共済の加入取りまとめ、掛金の管理、加入審査などを担当しています。

印象に残っている仕事は？

いくつかの保険会社で迷っていた農家さんが最終的にNOSA I の建物共済に加入いただいたことです。「どこの保険会社よりもあなたが一番早く来てくれて、希望に沿った提案だったので、すごく参考になった」とお言葉をいただきました。数ある保険会社の中で自分の提案

したプランを選んで頂いたことがとても嬉しく、素早い対応をしてよかったですと思いました。

メッセージ

農家さんとふれあう機会が多く、多方面から学ぶことができる仕事です。初めは分からないことだらけで不安もありますが、少しずつ仕事を覚えていけば大丈夫なので心配はいりません。慣れてくれば自分で進捗管理もできるので休みも取りやすい職場です。

